

## \* 矢野奨吾 \*

今年の本公演で演じた、ジュウヨンオクです。チャイニーズギャングの影のBOSSで、中国の利益のために京都を潰す、その為にはあらゆる手段をも厭わないとても恐ろしい人間です。また物語の黒幕という重要な役どころです。

中国人の役を演じるのは初めてだったので、中華料理屋に通ったり、中国を特集した番組をみたり、話を転がし動かすため聞き取りやすいように、また部下との違いを出すために台詞は片言にすぎないように工夫したり、威厳や尊厳を出すために身体の動きを何度も反復したり、とにかく苦戦しました。他にももっとこうしたいみたいなものが演じれば演じるほど出てきてしまい、最終通しでようやく、自分なりのジュウ像がみえてきたかなという段階でした。本番では、キャストの表情や台詞がより感じ取れるようになって、稽古よりも落ち着いて演じられるようになりました。お客様の反応をしっかりと感じることで、芝居を稽古と少し変えた部分もありました。挑戦と反省の連続で、千秋楽まであっという間でした。これだけ重要な役を演じさせて頂けたのは入団してから初めてだったということもあり、嬉しさよりも責任を感じながらの約1カ月半でした。自分の力のなさも痛感しましたが、この公演とジュウヨンオクを通じて、少し成長できたかなと思います。

あ、あと座長とのアクションシーンで、僕がパンチを連打するところがあるのですが、たまに座長が手を痛めた芝居をされるんです。本当に怪我させてしまったんじゃないかと、劇中気が気じゃなかったです。

## \* 木下桜 \*

熱海五郎一座「消えた目撃者と悩ましい遺産」で演じた「チーマー」です。

SETに入って初めてのアクションだったのと、衣装のスカジャンがお気に入りでした。



## \* 榊英訓 \*

「任侠ルネッサンス」赤穂一座の小坊主役です。本公演で初めてセリフを頂きました。少しのシーンでしたが、2人で芸術劇場に立てたことは忘れられません。

## \* 赤堀二英 \*

1988年 SETに入団して初めての舞台…オフSET公演『B.C. UNIT』演出の岸谷五朗さんが付けてくれた役名が「チャキリへ」映画「ウエストサイド・ストーリー」のジョージ・チャキリスが屁をこいた様な顔でチャキリへ。

未だに、先輩でチャキと呼ぶ人がいるし、近くにいた若手は訳が分からずポカーンとしてるし、説明しても元ネタが分からずポカーンでしている。



## \* 丸山優子 \*

「昭和クエスト」役名・智子

特徴がメガネブス。

特に役作りに苦労することなく本当に楽しかった！！

「スキャンダラス列島」役名・樺島可南子  
この役で、演歌に挑戦したことで、「歌」というものを、改めて好きになりました。

「カジノシティをぶっ飛ばせ！！」役名・清水音羽

入団29年目にして、座長の奥様役に辿り着きました。感無量です。

## \* 服部紗弥 \*

ジェネレーションギャップ「じいちゃんのドロップキック」で演じた「長門千種」役！初のキスシーンがありました。しかも相手は山崎さん！初めての立ち稽古のときやる気満々で何も悩まず本当にキスしようとスタンバイしていました。その様子を見て恐らく不安になられたであろう山崎さんが、やんわりと親指を重ねてキスをする方法を教えてくださいました。なるほど、と思いましたが、とーっても残念に思いました。

## \* 岩永新悟 \*

「昨日達の旋律」という作品で演じた、心理学教授の助手役です。とにかくやることなすことトンチンカンで人の足を引っ張るドジな役柄でした。割りとききに演じさせてもらった印象があります。そういう役をまたやりたいものです。



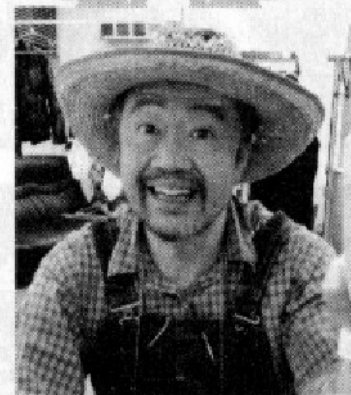
## \* 山城屋理紗 \*

博多のスパイ「ひよ子」(カジノ・シティをぶっとばせ！！)

舞台上で座長と小倉さんにはさまれて「踏み明太子」させられ…土下座させられ…こんな役はもう二度とないだろうと思って、1ステージ1ステージ大切に演じました。作中では出てこなかったけど、「ひよ子」という役名でした。理由はわかりません^('θ')^ そしてこの明太子は西海さんが作ってくれました。

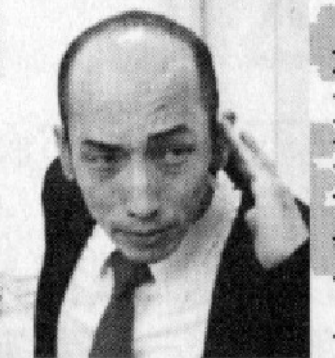
## \* 田上ひろし \*

今から37年程昔。永田耕一氏が「リングゴングは目覚まし時計」というタイトルを「リングの目覚まし時計」に勝手に変えた公演で演じた「ストロング出囃子」というプロレスラーの役。公演の1年前座長から「この芝居は地下プロレスの話だ。奇しくも劇場は地下の渋谷ジャンジャン。勿論主役は君達レスラーだ。だから気合いを入れて身体を鍛えて欲しい」と檄を入れられた。11ヶ月後手渡された台本に書かれていた僕のセリフは「俺か？俺の名前はストロング出囃子だ！」このひと言。あとは固いジャンジャンの舞台でひたすら身体を痛めつけるだけ…どが主役やねん！！



## \* 西海健二郎 \*

14年前「一夜千夜物語」のアリババ役かな、とにかくミュージカルシーンやアクションシーンがいっぱいあって(歌いながらトランポリンで飛び出したり)イリュージョンもやってと。今の体力ではもう不可能なほど動きまくっていた。でもまだ、若いのには負けないよ～、面白さはね。





## \* 永田耕一 \*

私が一番印象に残っている作品はシアターグリーンでやった、最初の「超絶技巧殺人事件」です。この作品で二枚目なのに、ボケるという、私にとって初めての役でして、今でも小倉を助ける為に出て来て、メチャクチャな剣法を使って悪者を追い払う所は大好きです。その頃は公演後の打ち上げでスタッフがMVPを選出するのですが私になりました!その事でも思い出深い作品でした。

## \* 野添義弘 \*

やはり入団間もない頃にやった「リングの目覚まし時計」です。台詞は無かったですが主演の永田さんの敵役をいただきました。昔ドイツであった格闘技禁止法という法律を絡めた話で闇プロレスの話。そのプロレスチャンピオンが永田さん。私はストリートファイターの役でショープロレスのチャンピオンに闘いを挑むと言うような話でした。

まだまだ若手だったので超緊張してたのをおぼえています。ちなみに本当のタイトルは「リングゴングは目覚まし時計」です。当時、制作もやっていた永田さんが間違えてチラシ印刷してしまってタイトルが変わってしまったのです。m(\_ \_)m

## \* 大竹浩一 \*

やっぱりデビュー作品、「バイオロイド零年」で演じたゾンビですね。役名はフクスケ。顔に自家製ゾンビマスクを装着するから、素顔は見えない。衣裳は血だらけポロポロ、セリフはヴォォォとかブァァァとか。苦勞と血の滲む努力をしなければならぬ演劇人生が始まるんだなあ〜と予感させる公演でした。

## \* 山口麻衣加 \*

「ナイロンのライオン」  
初めてのプロデュース公演にラサールさんにステキな作品を書いて頂きました。  
もう、いっぱいいっぱい当日長かった髪の毛は台詞覚えるのに必死で3日に1回しか洗えませんでした。  
毎日泣き言言ってました…でも、幸せな舞台でした!

## \* 高橋修 \*

リボンの騎士のサパタ役で、刺された後ライフル銃を杖にして立ち上がろうとすると、杖にしていたライフルが付いた位置が悪く折れてしまい、カクンとなりながらも立て直し、最後のセリフを言った後いつもより大袈裟に倒れて死んだ。お客はこのハプニングに気づいていなかった事を後で知った。焦ったのは自分だけだったのだ、ハハハハ〜

## \* 鎌田麻里名 \*

入団2年目で出演した伊東四朗一座。日替わりゲストさんと絡む看護師の役でした。毎回変わる女優さん、毎回変わるネタとキッカケ台詞に翻弄され、出るタイミングを逃しまくり、座長が舞台上で「看護師はまだ来ないのか!」という言葉が発する事もしばしば…。本番が終わる度に座長の楽屋に謝りに行ってきました…。貴重な経験でした…。

## \* 良田麻美 \*

☆スキャンダラス列島☆の歌手役「浜崎 あや」です!!  
例えて言うなら、浜崎あゆみさんや倅田來未さん、安室奈美恵さんの様な歌姫の役でした。新人のKポップアイドルユニット☆アホ☆との楽屋裏での激しいバトルや、スキャンダルがバレて彼に「もちもちい〜〜〜〜〜」と赤ちゃん言葉で電話をするなど!私の中でとってもとってもエキセントリックな役でした!!  
お稽古中に、私が1人で彼に電話をするシーンで、座長が涙を脱ぐって笑ってくださったのが今でも忘れられません!  
エキセントリックな役!!!やりたいな〜!

## \* 辻大樹 \*

今年の熱海五郎一座でやらせていただいた、アストライオス(神様)です!  
人生初のフライングを経験したのですが、あの景色はなかなか忘れられそうにないです。さらに印象的だったのが、大変さの割に、僕だと気づいてもらえなかったことです。泣



## \* 杉野なつ美 \*

ジェネレーションギャップ公演「じいちゃんのドロップキック」でやった、祈禱師の松本伊代。名前のインパクトもさることながら、プロレスのリング上で踊るは司会するはレフリーするは、体力的にかなりハードだった役ですが、共演した山崎さんから打ち上げの席で「今まで杉野なつ美という女優さんを観て来た中で、一番良かった!」とメチャクチャ褒めて頂いたので、それが嬉しくて印象に残ってます。

## \* 奥村晴楓 \*

今年の本公演で清水府知事がドスで刺される直前「ヒュー〜パンツ!」と打ち上がる花火をバックに自撮りする女子を先輩の佐鳥由依さんと演じていました。  
がしかし、iPhoneの指紋認証がなかなか読み取ってくれず、カメラの起動に時間がかかり、気が付けば刺されている府知事。結局本番でちゃんと撮れたのはなんと、1度だけ……。そんな奇跡の1枚。  
入団一年目、色々な意味で忘れられない役になりました。



## \* 白土直子 \*

オフ公演の『蘇州夜曲』で演じた頼子という役。クライマックスで惚れた男の為に殴り込みに行く殺陣は、最高に気持ちよかったです!組長役の野添さんと差してドスの殺陣をし、この作品で役者デビューした振付師のJUNさんは、ボケまくって面白かったー。組員役の西海君はこの時パンチパーマをかけ、毛根に大打撃を与えてしまい、今に至る様です。  
そんなわけで(?)いまだに、役者人生で一番好きな役です。

## \* 岩澤晶範 \*

昭和のダンスを踊る、名前のない役。  
楽しく好き勝手踊らせてもらいました。



# 演じた役で一番印象に残っている役はなんですか？

## \* 栗原功平 \*

一番印象に残っている役はステルスボーイのルヒト役です。座長とお芝居でガッツリ絡めるのは本当に楽しかった。あと1番最初にカップラーメンを食べるシーンがあったのですが、ある回で激辛キムチラーメンだった時は嘘だろ!と思いました。なんとかむせずにセリフが言えましたが、その回は喉がずっと焼けてました笑

## \* 南波有沙 \*

ディナーショーでウェストサイド物語のパロディをやった時、「アメリカ人男性の役」を1入団して3ヶ月頃の事だったかなあ。実はそれは、西海さんが怪我をして、西海さんの役がデブの原圭一(元同期)になり、原の役が私になって…デブの原の役が私になって…と言う裏話があったのです。



ダメ出しは「男になれ」の一言…

入団して始めて座長の演出を受けたので、とても嬉しかったのを覚えています!

あともう一つはその数年後。三谷さん杉野さんと共に観光客という役をやらせて頂き、その名も「デブ」という役名…

……んまあ、そういう事です…

でも、今なら肉襦袢レスで行けそうです。(°´ω`°)

出産後戻りません(>人<)

## \* 安川里奈 \*

「フランドン農学校の豚〜注文の多い料理店〜」の「一年生」という役です!

「一年生」という名前が気に入っています。自信をもってお届けできる素晴らしい舞台でした!再演される予定なのでぜひ観に来てください!



## \* 河本千明 \*

悩みに悩みましたが、ここは本公演で、「ニライカナイ錬金王伝説」の国吉サヨリ。入団3年目の本公演。緊張の本読みオーディションの末、念願のヒロインをやらせて頂いた作品!全編沖縄の方言でのお芝居。登場の野添さんとの1対1でのアクション。無音の中での琉球空手。全員でのエイサー。沖縄公演でのカーテンコール。そして、ヤンバルクイナをヤンクルクルス。力不足を痛感しつつ、とにかく印象的なシーンが盛り沢山な役でした!! 10年以上経った今でも言える台詞がある数少ない役です!

## \* 西郷みゆき \*

どの役も印象深くて難しいのですが、入団2年目の熱海での妖精役。大きな電飾パネルをステッキでタッチしてどんどん光らせて行く役どころでしたが、私がタッチしたところではないところが光り、あれれーおかしいなー、じゃあここだ!えいっ、あれーまた違うところが光ったぞーえいっえいっえいっ!あちゃー!…という役を広い舞台上で一人贅沢に踊らせていただきました。本当に、贅沢でした!



## \* 白井美貴 \*

3年前にOFF OFF SETとして公演した『部屋と僕と弟の話』で演じさせてもらったアカネです。なかなか殻を破れない私に演出の大関さんが、虫みたいにやってみろとおっしゃって、わけわからないままやって引き出してもらってできたキャラクターは原作と全然違うアカネになりましたが、ちょっと気持ち悪くて健気で優しくて一生懸命なアカネが大好きです。

## \* 石川詩織 \*

若手公演のディストピア西遊記のキュラン!! とても楽しかった。けど、もう一度挑戦したい役でもあります!! 因みに、この時は全く自覚がなかったのですか、本番中舞台から転落した際に肋骨が折れてた事が判明しました★



## \* 長谷川裕 \*

SET本公演『虹を渡る男たち』で崖から飛び降り自殺をしようとする純平という役をやらせていただきました!飛び降りると笑いが起き、飛び降りるのが上手いと言われ、飛び降りのプロだなと断言されました、どこで活かせるのでしょうか。

## \* 三谷悦子 \*

「剣はペンより三銃士」のノストラマダム。初めてお客様に笑って貰えた実感出来た役。この直後に結婚したので、「三谷、結婚で一皮むけたな」と言われた。そして「もう一皮むけるのは離婚した時だな」と言われ、幸か不幸か離婚してないので、未だにもう一皮は剥けてない…

## \* 立川ユカ子 \*

SET LABO「絢爛とか爛漫とか〜モダンガール版〜」でやった薫ですね。あの役は初めて台本を読んだ時から親しみを感じて、本当にたくさん愛せた役でした。

薫が話す言葉ひとつひとつが何かだか胸に染みまして、台詞を言いながら稽古で自分自身が泣いていたのを覚えています。明るくて一見ちゃんぽらんな薫だけど、いろんなことを経験して人の痛みが分かるからこそ出る言葉だったり、時には友をしかったり…。まだ、メンバーがみんな後輩ということもあり、リーダーシップを取るという意味でも良き経験をさせてもらいました。また是非やりたい役です。

## \* 久下恵美 \*

「地蔵」熱海五郎一座でのお婆さんの役なのですが、地蔵の中で地蔵の格好をしている、衝撃でした。灰色に塗ったり、黒く塗ったり、白く塗ったりは2分もあれば出来る様になりました。





### \* 山崎大輔 \*

とにもかくにも、座付作家大沢直行氏の台本の上がりごとつもなく遅かったあ〜作品!!

1985年10月 第19回本公演「日本武尊幻影星人」(ヤマトタケルノゴーストスター)池袋サンシャイン劇場公演だ!!

とにもかくにも山崎としては最低の出来でしたあ〜!

まず本番中に喉をつぶしてしまって、まったく声が出なくなった!(次の日の午前中、渋谷の丸山耳鼻咽喉科医院で生涯最初で最後のとっても痛い声帯注射をされたあ〜! そして夜の公演には声が出た!)

それから、セリフを忘れて舞台上で相手役に「ワスレタ〜」と叫んだ!!(終演後、グーパン三谷に楽屋裏に呼ばれたあ……。)

とにもかくにも皆さんに散々迷惑をかけた、忘れられない公演でした。

でも、役名は忘れましてあ〜。

どうもすみませ〜ん!!

### \* おぐちえりこ \*

『コリゴリ博士の華麗なる冒険』の6本足の牛"ウロ"役。

作り物の牛の中は死ぬほど暑いので新人が任され、前、真ん中、後ろ足に3人で入り、当時新人の私は真ん中足役でラストシーンの舞台上を歩いた。

演出の八木橋氏に『牛の気持ちになれ!』と怒鳴られたが、未だに牛の気持ちなど分からない。分かるわけがない。

### \* 森内翔大 \*

入団一年目の時に頂いた「志村天興」という役です。一年目にして演歌界の大御所の役で、司会役と付き人役には、ついこの間まで研修生の先生としてレッスンをしてくださっていた、赤堀さんと服部紗弥さんという、どうにも自分が大御所としていなのに苦勞をした役でした。

今ならまだもうちょっと色んな事が出来る気がする…